



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社オーイズミ  
代表者名 代表取締役社長 大泉 秀治  
(コード：6428、東証第 1 部)  
問合せ先 取締役管理部長 前田 信夫  
(TEL. 046-297-2111)

## 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間業績予想修正のお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 6 月 30 日に公表しました、平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間(自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 9 月 30 日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 8,600	百万円 1,100	百万円 1,000	百万円 600	円 銭 26.67
今回修正予想 (B)	9,700	1,450	1,380	870	38.67
増 減 額 (B - A)	1,100	350	380	270	
増 減 率 ( % )	12.8	31.8	38.0	45.0	
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	5,109	499	514	365	16.23

#### 2. 修正の理由

機器事業における周辺機器がリプレイス需要を取り込むなどして、売上高が 10%程度見込み額を超えたこと、並びにコンテンツ事業を営む子会社を第 1 四半期連結会計期間から連結の範囲に含めたこともあって、第 2 四半期売上高は従来予想を 12%程度上回る見込みであります。

利益面につきましては、機器事業において販売数量が想定を上回り推移したこと、製造部材の共通化や経費全般の節減効果等により利益率の改善が進みました。

なお、通期業績予想につきましては、第 3 四半期以降の主力製品の販売動向を見極める必要があるため、平成 27 年 6 月 30 日に公表した業績予想から変更はしておりません。

(注) 1. 上記の予想は、現時点で入手できる情報を元に作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により上記予想と異なる場合があります。

2. 第 2 四半期連結累計期間業績につきましては、平成 27 年 11 月 13 日に公表する予定であります。

以 上